

様式 1

授業科目 社会学

科目コード番号

【担当教員名】 山手 茂	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・栄養・社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択・選択・選択・選択・必修
	単位数	2	時間数	30

【概要及び学習目標】

<概略>  
 ソーシャルワーカーおよびヘルスワーカーのための社会学を、福祉社会学として概説する。福祉社会学は社会福祉学の中核的基礎科学である。

<学習目標>  
 1. ソーシャルワークおよびヘルスワーカーにとって有効な社会学の理論と方法を理解する。  
 2. 福祉社会学の主要な課題と研究成果を理解する。

回数	学 習 の 主 題	学 習 内 容	学習方法
1	社会学とは何か	人間・集団・社会の構造的な関係	講義受講 読書等 自主学习
2	社会的人間論	人間の身体・精神・生活の全体的・総合的認識	
3	人間の福祉と健康	人間と環境との関係に基づく福祉と健康の認識	
4	個人のライフサイクル	人間の一生の段階区分と発達課題	
5	人間の基本的ニーズ	A. H. マズローの欲求の段階と福祉の課題	
6	家族と人間	家族の歴史的変動と家族問題	
7	地域社会と住民	地域社会の構造と住民生活、自治体とコミュニティ	
8	社会構成	人口構成と階級・階層構成の変化	
9	現代社会の動向	少子化・高齢化・情報化・国際化・民主化など主要な変化	
10	生活問題と「生活の質」	現代の生活問題と「生活の質」向上対策	
11	組織とネットワーク	官僚制組織の諸問題とネットワーキングの進展	
12	男性と女性	性差別問題と男女共同参画社会形成	
13	若年層と高年層	世代間問題と世代間連帯	
14	まとめ		
15	まとめ		

【評価方法】  
 ①レポート、②出席、③期末試験を総合して評価する。

【履修上の留意点】  
 社会生活の体験を客観的にふりかえり、「よりよい社会」「よりよい生活」を求めて、主体的・積極的に学習すること。

【使用図書】

教科書・参考書等	書 名 等	著 者 名	発 行 所	発行年・価格・その他
教科書	社会学	社会福祉士養成講座 編集委員会	中央法規	2001年 2,500円
参考書	随時紹介する			
その他 (プリント等)	毎時間印刷教材を配布する			